

建設産業情報（最近の動向）

在外公館名 在カタール大使館

記入日 平成 25 年 2 月 11 日

1. 現地の建設工事に係る経済情報
なし。

2. 建設業制度、入札契約制度の改正動向（改正等がなければ記入不要）

なし。

3. 報道情報

	タイトル、概要	日付/掲載紙	添付
1	公共事業庁（アシュガル）が、ドーハ・サウスの下水処理インフラの改良・拡張プロジェクトに関する入札を実施する旨報じている。本年末の受託者決定に向けて入札が開始される見込みである。2013年第1四半期に作業が開始される予定。	2012/1/24 Gulf times	あり/なし

4. その他我が国建設業界にとって参考となりうる最近の動向（報道情報以外）

（カタールの主要インフラ案件の現状）

1. カタール鉄道（ドーハメトロ）

（1）概要

- 発注元：カタール・レイルウェイ・カンパニー
- 総事業費：約3兆円
- 事業概要：ドーハ市内の主要施設（空港、スタジアム等）及び各都市間を結ぶ鉄道敷設並びにバーレーンとサウジアラビアへの長距離路線の敷設。路線は地下鉄、路面、高架形式が併用。

- 事業期間：FIFA ワールドカップの各スタジアムを結ぶ鉄道敷設（フェーズⅠ）は2019年までに完了予定。また、ドーハメトロの全路線開通（フェーズⅡ）は2026年を予定。

（2）現状

- カタール鉄道（ドーハメトロ）については、2012年10月から11月にかけて、土木関係（トンネル掘削、線路敷設、駅舎建設等）の入札が行われた。
- 土木関係の受注会社決定のタイミングは、2013年3月～4月頃。2013年中に土木関係の設計が完了し、工事の着工時期は早くて2013年末の見込み。
- システム及び車両の事前資格審査の応札は2013年2月上旬、入札が10月、事業者の決定は2014年第1四半期を予定。
- なお、ドーハメトロに関するプロジェクト・マネージメント会社(PMC)には、全体の戦略的プログラムマネージャーである Parsons Brinckerhoff(米国)以下、米系企業4社が選定されている。

2. サッカースタジアム

- 概要：太陽エネルギーによる空調設備を備えた9つのスタジアムの新設と3つの既存のスタジアムの改築。
- 総事業費：40億ドル
- 完成スケジュール：2019年
- 現状：入札時期は未定。

3. 新空港（含む、ターミナルビル等）の整備

- 総事業費：145億ドル
- 完成スケジュール：2013年下半年期開港予定

4. 新港湾建設

- 総事業費：70億ドル
- 完成スケジュール：2027年完成予定
- 現状：China Harbor が浚渫工事を実施中。

5. ドーハ湾クロッシング（海底トンネル及び架橋の建設）

- 総事業費：約30億ドル（想定）
- 完成スケジュール：2016年
- 現状：近々コンサルタント会社が決定する見込み。

6. ルセイル高速道路

- 総事業費：約10億ドル
- 完成スケジュール：2014年
- 現状：韓国ヒュンダイが第一フェーズを受注。

7. カタール・バーレーン・コーズウェー

- 概要：カタールとバーレーンを結ぶ40キロの架橋建設。道路と鉄道併設。
- 現状：事業は中断している模様。